

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス・アニマート桐生みどり		
○保護者評価実施期間	令和6年 9月17日		～ 令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 17人
○従業者評価実施期間	令和6年 9月17日		～ 令和6年 9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 9月17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 保護者に寄り添った支援ができています。 保護者とも関係が良好。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が楽しく思えるような活動を取り組んでいる。 楽しく終わって家に帰れるように取り組んでいる。 集団活動では同じことができなくても、その児童に合わせた取り組みをおこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の気持ちによりそっていき、ニーズに応じた取り組みがより一層必要なので、職員のスキルアップに繋げていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の基盤がしっかりしており職員の意見も反映される。 職員同士の関係性もよく、明るく良好。 言葉使いにきをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 報連相や基本の支援の仕方の統一。 職員も楽しく関わられるように取り組んでいる。 随時の相談や1回/月のチェックシートで、悩みごとなど記載してもらい解決に繋がるようにしている。 子ども達が理解できる言葉かけを周知・統一を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き職員の意見を反映させていき、意見を言い合える環境の継続。
3	<ul style="list-style-type: none"> 職員がしっかり子ども達のことを考え支援に当たっている。 公共の場所が近い。 	<ul style="list-style-type: none"> 報連相を怠らず、毎日振り返りをし課題を減少できるように話し合いをしている。 公園や図書館が近くにあり定期的に利用ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人が勉強をしていきスキルアップにつなげる。 研修をふやしていき、他事業所とも意見交換をしていきいいところを取り入れていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 年齢層が幅広いので全部そろって同じ活動ができにくい。 	同じものを揃って行う事。	できることが個々に違うので、できることの提案をし活動に取り入れている。
2	<ul style="list-style-type: none"> 身体を動かすことが好きな児童がいるが、他児が勉強が終わらず待たせてしまうときもある。 	<ul style="list-style-type: none"> 下校時間が違うので、スタートが個々に違うこと。 勉強が終わった児童は身体を動かしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 休憩室の和室を勉強する場所・休憩室に変更を行う。 その間活動室で身体を動かし遊ぶことができる。経過の確認をし随時検討・変更していく。
3			